

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ

会報



会長 中武泰一郎
 副会長 函師 義孝
 幹事 藤本 範行
 例会日 毎週木曜日 12:30~
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1736 回 平成 24 年 4 月 26 日プログラム

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| 四つのテスト | 9. 次週例会案内 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 点 鐘 |
| 4. 会長の時間 | |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 長峯 基

中部分区ガバナー補佐 林 務

2730 地区テーマ

とにかく「善いことをしよう。」

高鍋ロータリークラブテーマ

原点をみつめ「団結」「創造」「挑戦」

4月の月間テーマ

ロータリー雑誌月間

本日の例会案内

- *早朝例会 「おぐら」にて朝食 6:30~7:00
- *ロータリー公園清掃 7:00~8:00

次週例会案内 ; 5月10日 (1737回)

- *月初めのセレモニー
- *米山ランチ
- *ゲスト卓話—李偉様
- *国際大会報告—藤本君
- *例会終了後理事会

第 1735 回 例会内容

■会長の時間

会長 中武泰一郎君

長年にわたり宇宙開発の
 主役であった「スペースシ
 ャトル」がスミソニアン博
 物館に展示されるという報
 道がありました。



変わって、民間に開発し
 た「シャトル」が国際宇宙
 ステーションへの物資輸送にあたること。

数年後には、有人飛行の計画もあるとか。時の流れを
 感じずにはられません。

「生命が生存可能な惑星」の数は、宇宙に約100億個
 あるといわれている。その80%を占めるのが「赤色矮
 星」で、「赤色矮星」のうち、およそ40%では、その
 軌道を生命体が生存可能な惑星が周回している可能性
 があるそうです。赤色矮星とは、太陽よりも小さくて温度
 が低い恒星のこと。その数は、極めて多く、銀河系の星
 の80%を占めている。これだけ多く存在すると言う事
 は、地球以外に生命体を探索出来る場所が非常にたくさ
 んあることになる。

地球に比較的近い位置にある102個の赤色矮星につ
 いて6年間にわたり、ヨーロッパ南天文台の太陽系外惑
 星探査望遠鏡の「HARPS (高精度視線速度系外惑星

探査装置)」を利用して研究している。

この天文台は、チリの標高2400mの高地にあり、
 ヨーロッパ14ヶ国とブラジルが共同で運営している。

質量が、地球に比べて1~10倍の惑星が9個発見さ
 れた。そのうち2個は、液体の水が存在する気温であ
 り、生命が生存出来る可能性があることがわかった。

赤色矮星は太陽よりも温度が低いので、生存可能地帯
 (ハビタブル・ゾーン) は、恒星よりも近いところに存
 在する。木星サイズの大きな惑星 (地球質量の100倍
 ~1000倍) が見かったのは、赤色矮星のおよそ12%
 未満。現在、700個を超える太陽系外惑星が確認され
 ている。太陽から30光年以内にある、生命が生存可能
 な惑星の数は約100個と推定されるそうです。

今後は、太陽系外惑星の光を直接撮像出来る望遠鏡を
 製作して、こうした惑星に、酸素やメタンといった生命
 の存在を示す決定的な化学物質が存在するかどうかを確
 認したいとしている。

こうした研究が更に進めば、あらゆる意味で行き詰ま
 ってきた地球の現状を打開する道筋が見えてくるにもか
 もしません。

■幹事報告

幹事 藤本範行君

<文書案内>

*5月のロータリーレート 1ドル=82円

*2012-2013年度のための地区協議会プログラム修正

＊地区ローターアクトクラブ第41回幹部研修会時間変更案内

日時 2012年5月19日
18:30～21:00
2012年5月20日
10:00～15:30

場所 霧島市国分総合福祉センター



◆出席報告

出席リーダー 福本幸良君

出席状況

会員数	46名
出席会員数	35名
ホーム出席率	79.55%
前々回修正出席率	84.09%



◆BOX披露

親睦活動担当 池部文仁君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

中武泰一郎君 NTT西日本の梅北兼様をお迎えして。

楽しみに卓話聞かせて頂きます。宜しくお願いします。

藤本範行君 本日ももちまして藤本ほかほか整体院のオープン2周年を迎えました。皆様のお陰です。これからも努力します。よろしくお祈りします。

木村貞夫君 三男俊之が北九州大の工学博士になりました。池などの藻や海藻等から石油を作る研究だそうです。親は科学の事はわかりません。

黒木敏之君 先週は観光協会へのご協力ありがとうございました。でもまだ本はありますよ。

佐々木九州男君 先週は無断欠席致しました。お詫び申し上げます。



◇外部卓話

NTT西日本宮崎支店

営業部長 梅北兼様

「これからのインターネット環境と活用例」

1. NTT西日本 光

ブロードバンドWi-Fiの取組みについて

○スマートフォン時代の光ブロードバンドは、固定回線のフレッツ光とスマホ・タブレットのコラボレーションにより、「家の中でも」「外出先でも」豊かなブロードバンド社会の実現を目指しています。これを可能にするのが光ブロードバンドWi-Fiです。

○Wi-Fiとは、無線LANの機器同士が接続しあうことを認められた機器に付けられたブランド名のこと、



無線LAN対応と同じ意味で表記されていることがほとんどで、Wi-Fi対応の機器を持っていればインターネット接続ができます。

○家の中でのWi-Fiは、無線LANを使って、ノートパソコンでのネット検索、キッチンではタブレット端末でレシピを検索しながら料理の準備、子供たちはゲームを使いオンライン対戦で世界中の相手と対決、動画やアプリのダウンロードなどサクサクできます。

○外出先でのWi-Fiは、モバイルルータ、フレッツスポットを使って、喫茶店での待合わせ時間中にネット検索、観光旅行先での名所、旧跡、郷土料理等の検索、現地までの地図検索等気のむくままに行う事ができます。私達の生活の中にWi-Fi対応機器がどんどん登場し、さらに便利で豊かになります。

2. NTT西日本光ブロードバンドクラウドの取組み
○クラウドサービスは、ウェブサービスを利用して、写真や音楽、動画などたくさんのデータをネット上に保存することができます。

データはオンラインで見ると、誰かに渡す、なんてこともできます。パソコンに専用ソフトがなくても、ファイルの編集や加工ができるサービスもあり、業務の効率化、コスト削減にもなります。

ネットにつながる環境さえあれば、いつでもどこでも使えて便利だから、使う人がどんどん増えています。

○高鍋町でもWi-Fi、フレッツスポットを活用して、観光、ビジネスにおいてお客様の誘引・リピーター確保、クラウド活用による業務の効率化、コスト削減等に向けてご検討下さい。NTT西日本 宮崎支店でも皆様にお役に立てるよう一緒にご提案させていただきます。

3. ある地方でのブロードバンド利用

○美しい自然環境から野山にあるタダの葉っぱを都会の高級料理店でツマとして出荷している、情報ネットワークを結んで、活用したビジネスモデルで、山間の町徳島県上勝町を元気にした「いろいろ事業(葉っぱビジネス)」により、高齢者活性化や女性の「やり甲斐」につなげた町の事例紹介です。

○宮崎県内で観光客が増加している、高千穂町のホームページの中から、ライブカメラにより、高千穂峡、国見岳、三段橋のライブ映像を発信して観光客集客に活用している事例の紹介です。

4. まとめ

○NTT西日本では、皆様に「安心」「安全」「信頼」を頂き、いつまでもご利用頂けるサービス・商品の提供に努めていきます。また、年齢など関係なく誰もがブロードバンド、インターネットを使いこなせて、結果として趣味、レジャーに楽しめて、生き甲斐、働き甲斐、楽しみが見出されることが大切だと思いますし、その実現に向けて頑張っていきます。末永いご愛顧とご支援をよろしくお願い致します。